

安城市の環境についてのアンケートのお願い

日ごろから市の環境行政に対して、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

安城市では平成13年に安城市環境基本計画(H13～H32)を策定し、5年を目処に定期的な見直しを行うこととしています。平成27年度には、3回目の見直し(改定)を実施します。

このアンケートは、環境に関する市民の皆様の現状についてお伺いし、計画改定及び環境施策立案の基礎資料として活用させていただくものです。質問項目が多く誠に恐縮ですが、このアンケートの趣旨をご理解いただきますとともに、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

- 1 安城市在住で20歳以上の市民の中から2,000人の方を無作為に抽出しました。
 - 2 このアンケートは、宛名の方に記入をお願いしましたが、何らかの都合で記入できない場合は、家族の中で20歳以上の方であれば、どなたでも結構ですので代わってご回答をお願いします。その場合は、記入された方の立場でお考えください。
 - 3 結果は全て統計的に処理し、計画の見直し及び環境施策立案の基礎資料として活用します。なお、個々の調査内容については秘密を厳守いたします。
 - 4 ご記入いただいたアンケートは3月10日(火)までに同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。
- ※返信用封筒の郵便番号 446-8790 106 は料金受取人払用の安城市役所の郵便番号です。
- 5 アンケートについてご不明な点・ご質問等がありましたら、下記までおたずねください。

お問い合わせ先 安城市役所 環境部 環境首都推進課
(安城市役所 北庁舎3階 68番窓口)

TEL 0566-71-2206(直通) 0566-76-1111(代表)

FAX 0566-76-1112

※集計結果につきましては、広報あんじょう、ウェブサイト等で発表させていただきます。

安城市環境基本計画の改定について

環境基本計画は、本市の環境の保全及び創造に関する施策を策定・推進していく上で最も基本となる計画です。平成13年度(2001年度)を初年度とし、平成32年度(2020年度)を目標年次とした長期計画となっています。

5年を目処に定期的な見直しを行うこととし、社会情勢の変化などに適合した計画となるようにしています。

前回改定(平成23年3月)から、環境を取り巻く情勢は大きく変化しています。

社会情勢においては、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、被災地での電力供給、原子力発電所の停止による電力不足など、日本社会のエネルギーに対するリスクが浮き彫りになりました。震災後、再生可能エネルギーに対する注目が高まり、その普及が急速に進展しています。省エネについては、総量を減らすと同時に、需給ピーク時の消費電力を削減するいわゆるピークシフトにも重点が置かれるようになってきました。

政策面では、国の第4次環境基本計画が平成24年4月に閣議決定されました。この計画は、目指すべき持続可能な社会の姿を『安全』が確保されることを前提として、『低炭素』・『循環』・『自然共生』の各分野が、各主体の参加の下で、統合的に達成され、健全で恵み豊かな環境が地球規模から身近な地域にわたって保全される社会」と定めています。また、同計画では地球温暖化に関する取り組みの中で「2013年以降の地球温暖化対策については、エネルギー政策の見直しと表裏一体で検討」としており、平成26年4月に策定されたエネルギー基本計画(経済産業省)も関連づけられています。愛知県も第4次愛知県環境基本計画を平成26年5月に策定しました。

さらに、安城市においては、環境基本計画の上位計画にあたる第8次安城市総合計画を平成28年3月に策定する予定です。

以上の点を踏まえた上で、今回の改定を行ってまいります。

現行の安城市環境基本計画は下記URLからご覧いただけます

<http://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/joreikeikaku/kihonkeikaku.html>

安城市の環境についてのアンケート質問・回答シート



あなた自身のことについて、お伺いします。

あなた自身及びご家族について、次の項目ごとにそれぞれ1つずつ選び番号に○をつけてください。

1)あなたの性別	1. 男 2. 女
2)あなたの年齢	1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上
3)あなたを含め家族は何人ですか	1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上
4)あなたの職業 (主たるもの)	1. 会社員 2. 農業 3. 自営業(商業、工業、サービス業) 4. 公務員、団体職員 5. パート、アルバイト 6. 学生 7. 家事専業 ※7)へ 8. 無職 ※7)へ 9. その他()
5)あなたの仕事場、勤め先、通学先はどちらですか	1. 自宅 ※7)へ 2. 安城市内 3. 名古屋市内 4. 豊田市内 5. 岡崎市内 6. 刈谷市内 7. 高浜市内 8. 知立市内 9. 碧南市内 10. 西尾市内 11. その他()
6)あなたの通勤、通学手段(※複数選択可)	1. 自家用車 2. 鉄道 3. バス(公共交通機関) 4. バス(企業の送迎用) 5. バイク・原付 6. 自転車 7. 徒歩
7)あなたのお住まいの形態	1. 一戸建持家 2. 一戸建借家 3. 分譲マンション 4. 賃貸マンション・アパート 5. 公営住宅 6. 社宅・官公舎 7. その他
8)あなたの世帯が保有する自家用車(四輪車)の台数	1. 保有していない 2. 1台 3. 2台 4. 3台 5. 4台以上
9)安城市にお住まいになって何年ですか	1. 1年未満 2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満 4. 10年以上20年未満 5. 20年以上
10)お住まいの中学校区はどちらですか	1. 東山中学校区 2. 安城北中学校区 3. 篠目中学校区 4. 安城西中学校区 5. 安城南中学校区 6. 安祥中学校区 7. 桜井中学校区 8. 明祥中学校区

※中学校区は、お送りした封筒の宛名欄に記載しています。



再生可能エネルギーやエネルギー関連設備、次世代自動車についてお伺いします。
次の項目ごとに当てはまる番号を1つ選んでください。

	い ま っ た く 知 ら な い	と が あ る 名 前 は 聞 い た こ と	ど ん な も の か 知 っ て い る	興 味 は あ る が 導 入 で き な い 事 情 が あ る	導 入 を 検 討 し て い る	導 入 し て い る
1) 住宅用太陽光発電システム	1	2	3	4	5	6
2) 家庭用燃料電池(エネファーム)	1	2	3	4	5	6
3) 家庭用蓄電池(蓄電システム)	1	2	3	4	5	6
4) HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)	1	2	3	4	5	6
5) EV(電気自動車)・PHV(プラグインハイブリッド自動車)	1	2	3	4	5	6
6) FCV(燃料電池自動車)	1	2	3	4	5	6

7) 自動車や家電を購入する際、右欄のうち、あなたが最も重視するのはどれですか	1. 費用(購入費と維持費) 2. 性能 3. 環境への影響
8) 家庭で使用する電気の調達先が選択できる場合、右欄のうち、あなたが最も重視するのはどれですか	1. 料金の安さ 2. 発電時の環境負荷の少なさ(再生可能エネルギー由来のもの) 3. 供給の安定性(停電が起こらない)
9) 再生可能エネルギーによる発電事業(太陽光発電や風力発電、バイオマス発電など)に対する考えで、右の欄のうち、あなたの意見に最も近いものはどれですか	1. 環境のために良いことなので、寄付をするなどして協力したい 2. 利益が出るのであれば、自分も出資するなどして、参加したい 3. 良いことだと思うが、自分は何もしない 4. 反射光や騒音などで生活に支障が出るなら、反対である 5. 良いことなのか、悪いことなのか判断できない(よくわからない)
10) 再生可能エネルギーに対する知識について、右の欄のうち、あなたの状況に最も近いものはどれですか	1. まったく知らない 2. 言葉ぐらいいは見聞きしたことがある 3. どのようなものか知っている 4. 興味があり、積極的に情報収集している



交通手段についてお伺いします。次の項目ごとに当てはまる番号を1つ選んでください

1) 電車の利用状況	1. まったく利用しない 2. 年に数回利用する 3. 月に数回利用する 4. 日常的に利用する
2) 市内の路線バス(あんくるバス・民間路線バス)の利用状況	1. まったく利用しない 2. 年に数回利用する 3. 月に数回利用する 4. 日常的に利用する
3) 安城カーシェアリング実証事業「き～☆モビ」について知っていますか	1. まったく知らない 2. 名前は聞いたことがある 3. どんなサービスか知っている 4. 会員登録してみたいと思っている 5. 会員になっている
4) 通勤・通学以外で安城市内を移動するときに、あなたが最も利用している手段はどれですか	1. 公共交通機関(電車・バス) 2. 自家用車(四輪車) 3. バイク・原付 4. 自転車 5. 徒歩
5) 安城市内の公共交通機関(電車・バス)の利用に関して、あなたの意見に最も近いものはどれですか	1. 駅やバス停が近くにあり便利である 2. 本数や便数が多く便利である 3. 駅やバス停が近くにないため不便である 4. 本数や便数が少なく不便である
6) 安城市内の自動車での移動に関して、あなたの意見に最も近いものはどれですか	1. 道路が走りやすく、便利で快適である 2. 渋滞が多く、運転しづらい 3. 自動車の運転に不慣れなため、できれば運転したくない 4. 免許や自家用車を持っていないため、運転できない
7) 交通手段を選択する際、あなたが最も重視するのはどれですか	1. 身体的な負担が少ないこと(自力での移動が少なかったり、乗り換えが便利であったりするなど) 2. 経済的な負担が少ないこと(燃料費や交通費が安くすむなど) 3. 地球環境への負担が少ないこと(二酸化炭素の排出がない、量が少ないなど)



環境教育や啓発活動についてお伺いします。次の項目ごとに当てはまる番号1つ選
んでください ※問4(5)は3つ以内

1) 認定NPO法人「地球温暖化 対策地域協議会 エコネットあ んじょう」について知っています か	1. まったく知らない 2. 名前は聞いたことがある 3. どんな団体か知っている 4. 家族が同団体のイベントに参加したことがある 5. 自分が同団体のイベントに参加したことがある
2) 環境アドバイザー制度につい て知っていますか	1. まったく知らない 2. 名前は聞いたことがある 3. どんな制度か知っている 4. 家族が環境アドバイザーのイベントや講座に参加したことがある 5. 自分が環境アドバイザーのイベントや講座に参加したことがある
3) 秋葉いこいの広場環境学習 センター「エコきち」を知っています か	1. まったく知らない 2. 名前は聞いたことがある 3. 行ったことがある 4. 家族がイベントに参加したことがある 5. 自分がイベントに参加したことがある
4) 安城市内で開催された環境 関係のイベントに参加したことが ありますか(上記3つの関連イ ベントも含む)	1. イベントがあったこと自体知らない 2. イベントがあるのは知っていたが行ったことがない 3. 家族が参加したことがある 4. 自分が参加したことがある
5) あなたが環境問題(地球温暖 化・生物多様性・ごみ減量・ES D・公害など)について情報を得 る主な手段を右欄の中から <u>3つ 以内</u> で選んでください	1. 新聞・本・雑誌 2. テレビ・ラジオ 3. 国や愛知県の発行するパンフレット等 4. 安城市の発行する広報やパンフレット等 5. 安城市のウェブサイト 6. インターネットのニュースサイト 7. フェイスブックやツイッター等のSNS 8. 家族や友人・知人の口コミ 9. 地域活動・ボランティア活動 10. イベント



安城市を取り巻く自然環境についてお伺いします。次の項目ごとに当てはまる番号を1つ選んでください。

1) 安城市の南に位置する愛知県唯一の天然湖沼「油ヶ淵」について知っていますか	1. まったく知らない 2. 名前は聞いたことがある 3. どんなところか知っている 4. 行ったことがある
2) 矢作川の水源にあたる長野県根羽村について知っていますか	1. まったく知らない 2. 名前は聞いたことがある 3. どんなところか知っている 4. 行ったことがある
3) 三河湾について知っていますか	1. まったく知らない 2. 名前は聞いたことがある 3. どんなところか知っている 4. 行ったことがある



生活環境についてお伺いします。次の項目ごとに当てはまる番号を選んでください。

1) 安城が他のまちと比べて優れていると感じる点を右欄の中から <u>3つ以内</u> で選んでください	1. まちの景観(街並み・田園風景) 2. 水のきれいさ 3. 空気のきれいさ 4. 静けさ 5. 緑の豊かさ 6. 生きものの多様さ 7. 交通の利便性 8. 公園などの憩いの場 9. 日当たりの良さ 10. ポイ捨てなどの環境マナー 11. 自然災害に対するリスクの少なさ
2) 安城が他のまちと比べて劣っていると感じる点を右欄の中から <u>3つ以内</u> で選んでください	1. まちの景観(街並み・田園風景) 2. 水のきれいさ 3. 空気のきれいさ 4. 静けさ 5. 緑の豊かさ 6. 生きものの多様さ 7. 交通の利便性 8. 公園などの憩いの場 9. 日当たりの良さ 10. ポイ捨てなどの環境マナー 11. 自然災害に対するリスクの多さ



地球環境についてお伺いします。次の項目ごとに当てはまる番号を1つ選んでください。

1) 地球温暖化(気候の変動)について、どのように感じますか	1. 実感がない 2. 生活に支障はほとんどないが影響を感じる 3. 生活するのに我慢が必要な程度の影響がある 4. 生活するのに対策が必要なほどの影響がある
2) 地球温暖化の防止について、どのように感じますか	1. 対策が必要とは思わない 2. 対策が必要だと思うが、自分が実行する気にはならない 3. 対策が必要であり、自分も実行したい 4. 対策が必要であり、自分はすでに実行している



安城市の環境について、あなたの感じること、思うことを記載してください。
(自由意見欄)

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

用語解説

アンケートの項目の一部についてご説明します。

なお、ご紹介する情報は、平成27年2月現在の時点のものになります。

住宅用太陽光発電システム

住宅の屋根に太陽光パネルを設置し、発電を行うシステムです。安城市では、太陽光発電システムの公称最大出力値(kW)×20,000円(上限80,000円)の補助を行っています。

家庭用燃料電池(エネファーム)

ガスから取り出した水素と酸素を化学反応させて発電を行うシステムです。発生する熱でお湯もつくります。

家庭用蓄電池(蓄電システム)

夜間に貯めた電力を昼間活用したり、停電時などの非常用電源として利用したりすることができるシステムです。

HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)

センサーやIT技術を使って、住宅のエネルギー管理を行うシステムです。使用されたエネルギーの表示や、家電のコントロール、エネルギー使用量の最適化が特徴です。

EV(電気自動車)・PHV(プラグインハイブリッド自動車)

EV・PHVは、搭載された蓄電池の電気で走る自動車です。ハイブリッド車との違いは、外部から給電が可能な点です。EVは、電気の力のみで走行、PHVは電気とガソリンを併用して走行します。

FCV(燃料電池自動車)

水素を燃料として走る自動車で、搭載した燃料電池により水素と空気中の酸素を反応させて発電して、電気の力で走る車です。走行時に排出するのは水のみ「究極のエコカー」といわれています。

再生可能エネルギー

太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など、一度利用しても比較的短期間で再生が可能なエネルギーの総称です。石油・石炭などの化石燃料と比較すると、資源が枯渇せず繰り返し使える点、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しない点で優れているといわれています。

あんくるバス

安城市内で運行しているコミュニティバスです。料金は1乗車100円です。

安城カーシェアリング実証事業「き～☆モビ」

安城市、株式会社デンソー、豊田通商株式会社、安城商工会議所、株式会社安城スタイル、株式会社日本総合研究所で構成する「安城市創蓄省エネルギー・プロジェクト推進協議会」による超小型電気自動車の共同利用事業です。き～☆モビウェブサイト <http://www.kiimobi.jp/>

認定NPO法人 地球温暖化対策地域協議会「エコネットあんじょう」

市民・市民団体・事業者・行政（安城市）が協働により、安城市の環境の向上を目指すことを目的として設立した団体です。環境に関する様々なイベントや啓発活動を実施しています。

環境アドバイザー制度

環境に対して専門的、先進的な知識や技術を持つ人を「環境アドバイザー」として登録し、小中学校における総合学習や地域の学習会等に派遣する制度です。

秋葉いこいの広場環境学習センター「エコきち」

身近な自然や環境問題についての体験講座やイベントを行っている施設です。

油ヶ淵

安城市と碧南市の境にある天然湖沼です。かつては、流れ込む生活排水の影響で、全国ワースト5位以内に入る汚濁した湖となっていました。近年、水質浄化の取り組みにより、環境が改善しつつあります。

長野県根羽村

愛知県と長野県の県境に位置する村です。村域の大部分を森林が占めており、その山林は矢作川の水源となっています。安城市と根羽村は、「矢作川水源の森」分収育林契約を締結し、水源を保全する取り組みを行っています。

三河湾

渥美半島と知多半島に挟まれた海域です。安城市内の排水は、最終的に全て三河湾に注いでいます。三河湾は閉鎖水域のため、海洋汚染が懸念されています。

地球温暖化

人間の活動が原因により、温室効果ガス（二酸化炭素、メタンなど）の大気中の濃度が増すことで、気温が上昇している問題を一般的に地球温暖化といいます。影響が、単に気温の上昇に留まらないため、近年では気候変動問題と呼ばれることもあります。